



安全データシート
Tru-Bond PSA4500

項目1：化学品及び会社情報

1.1. 製品特定名

製品名 Tru-Bond PSA4500
製品番号 18429, 18450, 18453

1.2. 化学品の推奨用途及び使用上の制限

特定された用途 接着剤。
勧告用途 特定の勧告用途は確認されていない。

1.3. 安全データシートの供給者の詳細

供給者
ITW Performance Polymers
Bay 150
Shannon Industrial Estate
Co. Clare
Ireland
V14 DF82
353(61)771500
353(61)471285
mail@itwpp.com

1.4. 緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 +44(0)1235 239 670 (24h)

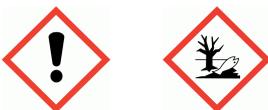
項目2：危険有害性の要約

2.1. 化学物質又は混合物の区別

物理化学的危険性 区分外
健康有害性 皮膚刺激性 区分2 - H315 眼に対する重篤な刺激性 区分2 - H319 特定標的臓器毒性 (STOT)、単回ばく露区分3 - H335
環境有害性 水生環境有害性、慢性毒性 区分2 - H411

2.2. ラベル要素

絵表示



注意喚起語

警告

危険有害性情報

H315 皮膚刺激。
H319 強い眼刺激。
H335 呼吸器への刺激のおそれ。
H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性。

Tru-Bond PSA4500

注意書き

P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
 P273 環境への放出を避けること。
 P280 保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。
 P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 P313 医師の診断 / 手当てを受けること。
 P501 国の規則に従って内容物 / 容器を廃棄すること。

含有物

Acrylate Monomer, Photoinitiator

2.3. 他の危険有害性

この製品はPBTまたはvPvBに分類される物質を一切含まない。

項目3：組成及び成分情報

3.2. 混合物

Acrylate Monomer CAS番号: 5888-33-5	10-30%
分類 皮膚刺激性 区分2 - H315 眼に対する重篤な刺激性 区分2 - H319 特定標的臓器毒性 (STOT)、単回ばく露区分3 - H335 水生環境有害性、慢性毒性 区分2 - H411	
Photoinitiator CAS番号: 75980-60-8	<3%
分類 皮膚感作性 区分1 - H317 生殖毒性 区分2 - H361f 水生環境有害性、慢性毒性 区分2 - H411	

全ての危険有害性情報の全文は項目16に示されている。

項目4：応急措置

4.1. 応急措置の説明

一般情報

医師に具体的な診断を求めること。

吸入

被災者を空気の新鮮な場所に移して暖かく保ちながら呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸が困難な場合には適切な訓練を受けた人員が酸素投与を行って被災者を補助してもよい。何らかの不快感が続く場合には医師の手当てを受けること。

経口摂取

直ちに医師の手当てを受けること。無理に吐かせないこと。被災者に意識がない場合は、口から何も与えてはならない。

皮膚接触

直ちに汚染された衣類を取り除き皮膚を石鹸と水で洗うこと。少なくとも15分間洗い続けること。医師の手当てを受けること。

眼接触

直ちに多量の水で洗うこと。コンタクトレンズがあれば取り外し顔を大きく広げること。少なくとも15分間洗い続けること。洗った後も刺激が続く場合には医師の手当てを受けること。

4.2. 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

一般情報

記載されている症状の重症度は濃度および暴露の長さに依存して変化する。

Tru-Bond PSA4500

4.3. 必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示

医師に対する特別な注意事項 特定の推奨事項はない。懸念がある場合には、直ちに医師の手当てを受けること。

項目5: 火災時の措置

5.1. 消火剤

適切な消火剤 泡消火剤、二酸化炭素または粉末消火剤で消火すること。避けることができるなら、水を使用しないこと。

5.2. 化学品から生じる特定の危険有害性

特有の危険有害性 加熱すると爆発のリスク。

5.3. 消火を行う者の保護

消火活動中の保護措置 火災ガスまたは蒸気の吸入を避けること。火災に近い容器は移動するか水で冷却しなければならない。炎にさらされた容器は消火後も十分な時間冷却し続けること。

消火を行う者を保護するための特別な保護具 送気マスク、手袋および保護眼鏡を使用すること。

項目6: 漏出時の措置

6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

人体に対する注意事項 この安全データシートのセクション8に記載の防護衣を着用すること。

6.2. 環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 排水管または水路あるいは地表へ放出しないこと。

6.3. 封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法 不燃性、吸収性の材料に流出物を吸収させること。回収し適切な廃棄物用容器に入れて確実に密封すること。廃棄物および汚染された物質の入った容器にラベルをつけてできるだけ早くその区域から移すこと。

6.4. 他の項目の参照

他の項目の参照 この安全データシートのセクション8に記載の防護衣を着用すること。

項目7: 取扱い及び保管上の注意

7.1. 安全な取扱いのための予防措置

使用上の予防措置 目への接触を避ける。優良個人衛生手順を実行しなければならない。適切な換気および/または呼吸マスクを着用せずに密閉空間内で使用しないこと。適切に換気すること。

7.2. 混触禁止物質を含む、安全な保管条件

保管上の予防措置 密閉した、元の容器に入れて乾燥した、涼しくて換気の良い場所に保管すること。容器を密封して保管する。混触危険物質(セクション10を参照)から遠ざけて保管すること。

7.3. 特定最終用途

特定最終用途 この製品の意図された使用はセクション1で詳しく述べられている。

項目8: ばく露防止及び保護措置

成分に関する注釈 成分に対する暴露限界値は知られていない。

8.2. ばく露防止

Tru-Bond PSA4500

保護具



適切な設備対策

適切な全体換気装置および局所排気装置を設けること。

眼 / 顔面の保護

次の保護具を着用しなければならない：化学物質飛沫ゴーグル。眼および顔面を適切に保護する個人用保護具を着用しなければならない。

手の保護

リスク評価により皮膚接触の可能性が指摘された場合には承認された規格に適合した耐薬品性の、不浸透性手袋を着用しなければならない。手袋の材料の破過時間に関する情報を提供することができる手袋供給業者/製造業者と協議して、最も適切な手袋を選択しなければならない。手を化学物質から保護するために、化学物質に対する不浸透性および分解耐性が証明されている手袋を着用しなければならない。

その他の皮膚及び身体の保護

接触する場合にはエプロンまたは防護衣を着用すること。

衛生措置

洗眼ステーションおよび安全シャワーを設けること。特別な衛生基準は推奨されていないが化学製品を取り扱う際には常に優良個人衛生基準を遵守しなければならない。

呼吸器の保護

換気が不十分な場合には、適切な呼吸用保護具を必ず着用すること。全ての呼吸用保護具が意図した使用に適していることを確認すること。

項目9：物理的及び化学的性質

9.1. 物理的及び化学的性質に関する情報

外観	強粘液。
色	無色～淡黄色。
臭い	特有の臭い。
pH	pH (濃厚溶液) : Not Determined
引火点	100°C SCC (セタフラッシュクローズドカップ)。
蒸発速度	<1 (ジエチルエーテル=1)
蒸気圧	0.01 mmHg @68 degree F @ °C
蒸気密度	>1
相対密度	1.07 @ °C
その他の情報	データ無し。
揮発性有機化合物	この製品は最大含有量<0.5のVOCを含んでいる。

項目10：安定性及び反応性

反応性	酸。強酸化剤。強アルカリ。強還元剤。
安定性	標準周囲温度および推奨条件で使用した場合は安定。
危険有害性反応危険性	重合するおそれがある。
避けるべき条件	強酸化剤との接触を避けること。長時間にわたる過剰な熱を避けること。
混触危険物質	強酸化剤。強還元剤。強アルカリ。強酸。

Tru-Bond PSA4500

危険有害な分解生成物

熱劣化または燃焼により、酸化炭素及び他の毒性ガスまたは蒸気を放出することがある。炭素酸化物。窒素酸化物。

項目11：有害性情報

11.1. 有害性情報

吸入	蒸気は呼吸器系を刺激する。咳および呼吸困難を引き起こすおそれがある。
経口摂取	経口摂取すると口、食道および消化管の重篤な刺激を引き起こすおそれがある。
皮膚接触	皮膚を刺激する。長期にわたり接触すると発赤、刺激および乾燥皮膚を引き起こすおそれがある。
眼接触	眼および粘膜の刺激。
急性及び慢性健康危険	皮膚を刺激する。
進入経路	皮膚および/または眼との接触 摂取。吸入
標的臓器	眼 呼吸器系、肺 皮膚
医学的症状	眼および粘膜の刺激。

項目12：環境影響情報

生態毒性	製品は水生生物に有害な物質を含む。
毒性	魚に対する毒性は考えられない。
<u>12.2. 残留性・分解性</u>	
残留性・分解性	この製品の分解性についてのデータは無い。
<u>12.3. 生体蓄積性</u>	
生体蓄積性	生体蓄積性について利用可能なデータ無し。
<u>12.4. 土壌中の移動性</u>	
移動性	移動性とは予想されない。
<u>12.6. 他の有害影響</u>	
他の有害影響	データ無し。

項目13：廃棄上の注意

13.1. 廃棄上の注意

一般情報	廃棄物は規制された廃棄物として取り扱わなければならない。現地の廃棄物管理当局の規定に従い認可された廃棄物廃棄物投棄地点に廃棄物を廃棄すること。
廃棄方法	現地の廃棄物管理当局の規定に従い認可された廃棄物廃棄物投棄地点に廃棄物を廃棄すること。

項目14：輸送上の注意

一般事項	製品は危険物の輸送に関する国際規則 (IMDG、IATA、道路輸送/鉄道輸送) の適用範囲に含まれない。
------	--

14.1. 国連番号

該当しない。

Tru-Bond PSA4500

国連番号 (道路輸送/鉄道輸送) 3082
)

14.2. 品名 (国連輸送名)

該当しない。

品名 (国連輸送名) (道路輸送/鉄道輸送) ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (ALIPHATIC URETHANE ACRYLATE, Acrylate Monomer)

品名 (国連輸送名) (IMDG) ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (ALIPHATIC URETHANE ACRYLATE, Acrylate Monomer)

品名 (国連輸送名) (ICAO) ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (ALIPHATIC URETHANE ACRYLATE, Acrylate Monomer)

14.3. 国連分類 (輸送における危険有害性クラス)

輸送ラベル

輸送警告標識は要求されない。

14.4. 容器等級

該当しない。

14.5. 海洋汚染物質

環境有害物質 / 海洋汚染物質

該当せず。

14.6. 使用者のための特別予防措置

該当しない。

MARPOL73/78 附属書II及び IBCコードによるばら積み輸送 該当しない。

項目15 : 適用法令

項目16 : その他の情報

改訂日付 2018/04/04

改訂版 8

破棄日付 2016/04/14

危険有害性情報の全文 H315 皮膚刺激。
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H319 強い眼刺激。
H335 呼吸器への刺激のおそれ。
H361f 生殖能への悪影響のおそれの疑い。
H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性。

この情報は明示されている特定の物質のみに関連するものでありこの物質を他の何らかの物質と併用したり何らかのプロセスに使用した場合には有効でない場合があります。上記の情報は、弊社の知識および確信のおよぶ限り、標示されている日付の時点において正確かつ信頼性の高い情報です。しかしながら、その精度、信頼性または完全性に関して一切の保証、補償あるいは表明を行うものではありません。各自の特定用途に対する上記情報の適合性に関して確認を行うことは使用者の責務です。